

宮崎県児童生徒の生活実態について

— 文部科学省全国学力・学習状況調査から

米 良 栄 州

The life style of school children and junior high school students in Miyazaki Prefecture

: from the National Assessment of Academic Ability by the MEXT

MERA Hidekuni

キーワード：全国学力・学習状況調査 宮崎県の児童生徒 基本的生活習慣等 家庭でのコミュニケーション等 地域との関わり 社会に対する興味・関心 将来に対する意識 自尊意識 規範意識

概要：小学校6年生、中学校3年生を対象に、学力調査が実施されている。学力と合わせてアンケート方式により学習状況調査も実施されており、全国の児童生徒の生活実態を伺うことができる。質問項目をいくつかのカテゴリー別に集計してみると、各県の児童生徒像が浮かび上がってくる。本論文においては、宮崎県に焦点を絞り、その全体像を調査してみた。その結果、宮崎県の児童生徒は、家庭や地域の指導や支援によって、健全な日常生活を送っていることが裏付けられた。

はじめに

平成26年4月16日付け某新聞において、「いい子どもが育つランク 本県全国2位」との報道があった。これは、文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査の結果をもとに、共立総合研究所（岐阜県大垣市）が分析したものである。それによると、『『いい子どもが育つ都道府県ランキング』で本県が2位にランクした。前回まで2回連続獲得したトップの座は秋田県に譲ったものの高評価は変わらず…』と述べている。宮崎県は、過去2回はトップ、今回は2位に甘んじたというのである。

毎年度、調査の対象者は変わるにも関わらず、連続してランキングの上位をしめるということは、宮崎県の児童生徒の生活状況等が良い状態にあるということではないだろうか。このことは常に上位を占める秋田県や山梨県にも言えることであろう。

そこで改めて、文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査のアンケート調査を分析し、本県児童生徒の生活実態をみることにした。

1 研究の進め方

全国学力・学習状況調査は、小学校6学年及び中学校3学年の児童生徒を対象に、毎年行われる調査である。国語、算数・数学などの教科に関する調査と学習意欲や学習方法等についての質問紙調査が行われる。また学校の指導方法を問う学校に対する質問紙調査も行われる。

研究においては、児童生徒に対する質問紙調査を取り上げることにした。

質問紙調査は、次の分野について設問が構成されており、年度によって異なるが、全体でおおよそ70～80の設問がなされている。各年度によって、質問項目が削除されたり追加されたりしている。

- ① 学習に対する関心・意欲・態度
- ② 学習状況
- ③ 学習時間等
- ④ 学校生活等
- ⑤ 基本的生活習慣等
- ⑥ 家庭でのコミュニケーション等
- ⑦ 自然体験
- ⑧ 地域との関わり

- ⑨ 社会に対する興味・関心
- ⑩ 将来に対する意識
- ⑪ 自尊意識
- ⑫ 規範意識

以上12項目の中から、学習に関わる分野を除く生活や自分に関することを中心に、特徴的な内容について回答の割合を調べることにした。なお、2012年度（平成24年度）、2013年度（平成25年度）、2014年度（平成26年度）の3か年分について推移を調べることにした。

回答の仕方については、例えば次のように、6択あるいは3択など様々である。

- よく来る
- 時々来る
- あまり来ない
- 全く来ない
- その他
- 無回答

調査においては、肯定的な評価（○ よく来るなど）の割合を取り上げることとした。

各項目の設問と結果は資料1のとおりである。

2 調査の結果と分析

(1) 基本的生活習慣について

基本的生活習慣については、朝食や就寝時間、起床時間、テレビや携帯電話等と関わる時間等について尋ねている。

朝食及び就寝・起床の時間については、ほぼ全国を少し上回る程度の数字で、規則正しい生活を送る姿が伺え、好ましい結果となっている。

しかしながら、テレビゲームやインターネットとのかかわりについては、少々考えさせられる結果である。小学生はテレビゲーム、中学生は携帯電話等を含むインターネットと関わる時間を調べた。グラフに見るとおり、宮崎県の数値は、全国を下回る結果となっている。携帯電話やスマートフォンをめぐるトラブルが問題視されるようになってきているが、関わる時間が全国よりも少ないということは、むしろ歓迎すべき一面もあるといえる。好ましい傾向ではあるが、しかし一方で、グラフに見るとおり年度を追うに従い、長時間関わる割合が増えているのである。ネット犯罪

等が増えている昨今、学校と保護者が手を組んで、こうした被害にあわないよう、万全の対策を講じる必要性を示していると考えられる。

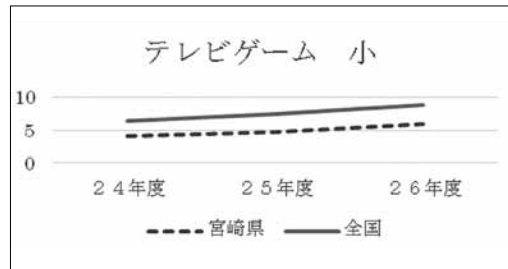


図1

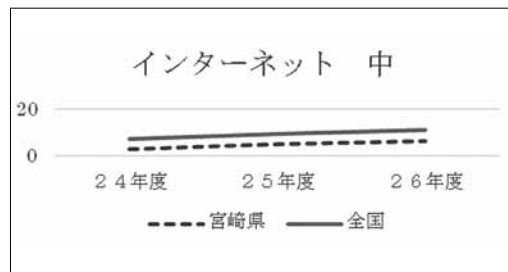


図2

(2) 家庭でのコミュニケーション等

この項目では、たとえば学校での出来事について家族と話したり、学校行事への関わりなどについて尋ねている。宮崎県においては、学校での生活や出来事について、保護者と子どもがよく話し合っており、全国平均をかなり高い数値で上回っている。また、保護者は授業参観や学校行事などへも良く参加しており、教育に対する関心の高さを示している。小学校に比べ中学校が参加率は減るものの、それでも全国に比べて大変高い数値を示している。全国平均が50%弱であるのに対して、宮崎県は70%前後の数値である。ここでは中学校の参観率を示した。

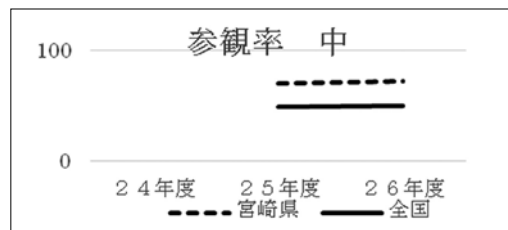


図3

(3) 自然体験

自然の中で遊んだことや自然観察をした経験を尋ねている。自然豊かな宮崎県であるので、当然、自然との触れ合いは豊富であると考えられる。しかしながら数値の上では小中ともに、25年度、全国平均を下回っているのである。また、24年度から25年度にかけて、小学校は数値が下がり、中学校は数値が上がっている。これは全国平均でも同様の傾向であり、何らかの要因があると考えられるが、その理由については今は定かでない。

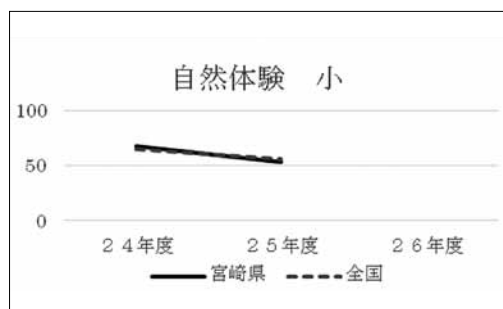


図4



図5

自然体験の大切さは、機会あるごとに喧伝されている。調査によると、若い頃に数多く自然体験をしている成人は、経験の少ない成人に比べて、正義感や道徳心が高いという結果が出ている。その意味からも、今後、大いに自然体験活動を取り入れて、人間性豊かな子どもたちに育てていきたいものである。

図6は、全国の小学生について自然体験活動への参加状況を調べたものである。

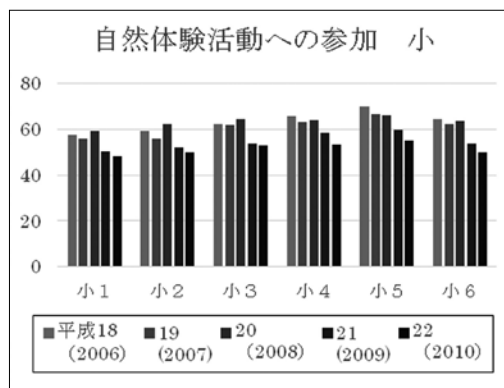


図6

これを見ると、平成18年度から22年度にかけて、各学年とも参加の割合が減っていることが分かる。調査の内容や方法が異なるため、単純に比較はできないが、体験活動の大切さを再認識して、学校・家庭・地域挙げて体験活動の機会を増やすよう努めなければならない。

(4) 地域との関わり

地域との関わりでは、地域行事への参加、地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったこと、あるいは注意されたこと、褒められたことなど、地域の人々との触れ合い等について調査している。

宮崎県においては、各地にその地方独特の伝統行事や、季節に応じた行事等が受け継がれてきている。人口減少化にあつて、時代の担い手である子供たちに、積極的に参加を促す動きもあり、調査のうえでは、注意されたことの項目を除いて、どの項目も全国平均を上回る数値が出ている。

次のグラフは地域行事への参加率である。

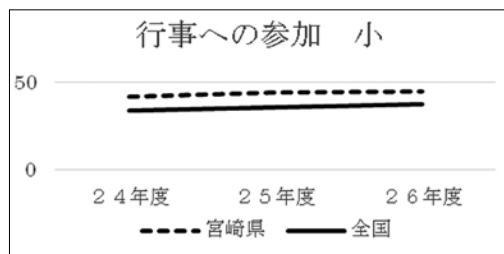


図7

参加率は、全国33～37%に比べて、宮崎県は41～44%と高い数値である。小学生が地域の諸行事の重要な担い手となっている場合も見られるなど、今後も役割を持たせて参加させていくことが必要であろう。

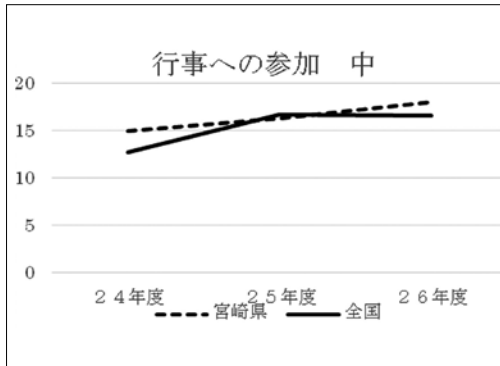


図8

こちらは中学生の参加率である。全国平均12～16%に比べて、宮崎県は14～18%の参加率である。小学生に比べて中学生の参加率が低いことは、気になるところである。25年度は全国平均を下回っている。近い将来、地域の主人公となる中学生や高校生が、地域の行事等にもっと関心を持って欲しいものである。学業とのかかわりも無視できないが、何かしら有効な手立てを考える必要があるのではないだろうか。

地域の大人との触れ合いの中で、褒められた経験については25年度、次のような結果が出ている。

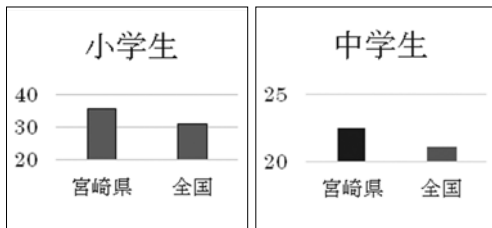


図9

地域の大人たちから褒められる経験は、児童生徒にとって存在感や自尊感情を高め、地域の活動へ積極的に参加しようとする意欲を高めるもので

ある。同時に良好な人間関係を作るうえでも大事なことである。

地域の雰囲気や伝統などは、地域に住む人々の日頃の関わり合いからできていくことを考えると、大人がもっと子どもの育ちに関心を持ち、大人の方から接近していくことが必要ではないか。

(5) 社会に対する関心

社会に対する関心については、地域や社会で起こっている出来事、よくするためにすべきこと、新聞を読むこと、テレビのニュース番組への関心という視点から調査している。

そのなかで、地域や社会で起こっていることへの関心や、良くするために何をなすべきか等については、全国平均を上回っているが、新聞を読むことやテレビのニュース番組への関心については、全国平均をかなり下回っている。特に新聞を読むことについては、家庭や学校での啓発が必要である。

最近の若者は、スマートフォンを利用してニュースに接することも多いようである。しかし新聞の情報量にはとてもかなわない。小さいうちから、新聞に親しみを持たせておくことが肝要である。

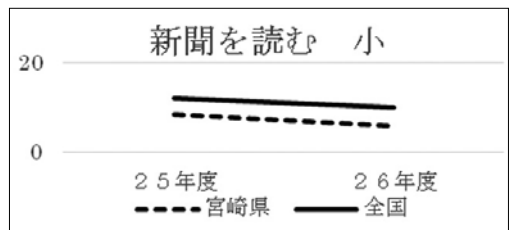


図10

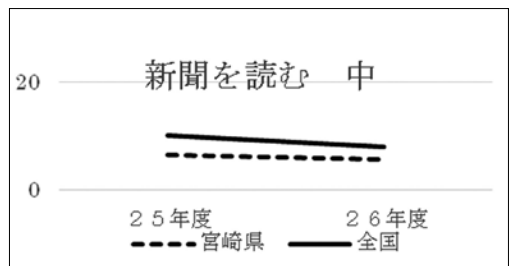


図11

(5) 将来に関する意識

「将来の夢や目標を持っていますか。」の問いに、小学生、中学生ともに「持っている」と自信をもって答えた割合である。

3か年平均を見ると、小学生77.1%、中学生53.6%という数字を示している。小さいころから自分なりの夢や目標を持つことは、日常生活にも大きな影響を持つものであるだけに、本県の子供たちのありようが頼もしく感じられるところである。

特に中学生は、今後の進路に関していろいろと悩みを抱えている時期である。年度当初の調査時期に、半数以上がしっかりした夢や目標を持っていることは、好ましいことである。自分の目標をしっかりと持たせることは、その後の学業・生活態度にも大きな影響を持つだけに、大事なことである。

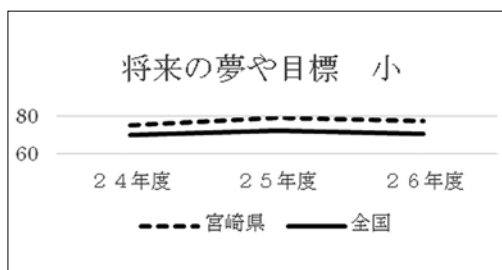


図12

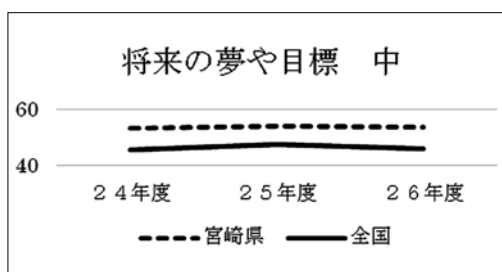


図13

(6) 自尊意識

この項目については、「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがあるか。」「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦しているか。」「自分には良いところがあると思うか。」など、忍耐・挑戦あるいは自己評価等について尋ねている。我

慢する心や難しいことに挑戦する心など、全国平均を上回っている。中でも自分に良いところがあるとみている児童生徒の割合が、全国平均をかなり上回っており、特筆すべきことであると考えられる。3か年平均は表のとおりである。

「自分には、よいところがあると思いますか。」

	全国平均	宮崎県
小学6年生	34.0	41.1
中学3年生	23.9	29.5

表1

まずは自分自身を前向きに受け止め、自信を持って進んでいくことが、日常生活を豊かなものにするとともに、好ましい人間関係を結ぶうえからも望ましいことである。表で見るとおり、小・中学生ともに、全国平均をかなり上回った数値が見られる。自分に自信を持って今後も進んでほしいものである。

さらに失敗を恐れずに挑戦する心については、次のような結果である。

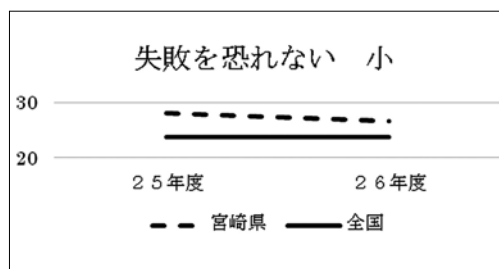


図14

小学生の結果である。全国平均23%強に対して、26～28%と上回っており、好ましい限りである。

続く中学生については、次ページに示すとおり、全国平均16～17%に対して、17～18%と上回っている。

小学生、中学生ともに、失敗を恐れずに挑戦する心を持って、前向きな生き方ができる子供たちが育ちつつあるのではないかな。

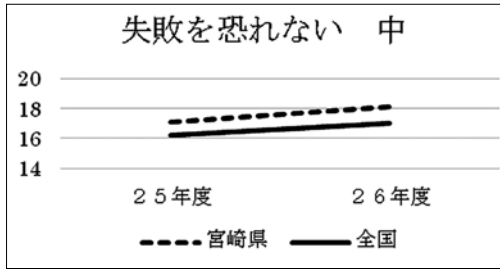


図15

(7) 規範意識

この項目については、学校の決まりを守っているか、友達との約束を守っているか、人の気持ちを理解し、役に立ちたいか、あるいはいじめはいけないかなどについて、考え方などを尋ねている。

学校の決まりを守ることは当然であると思えるのだが、全国的にはそうでもないようである。グラフで見ると小学生の場合、全国平均39～41%に対し、宮崎県は49～52%の数値である。また中学生については、全国平均51～55%に対し、59～60%と、高い数値で全国を上回っている。このことから、宮崎県の児童生徒は学校の決まりや規則を遵守して、まじめに学業や生活に励んでいることが分かる。

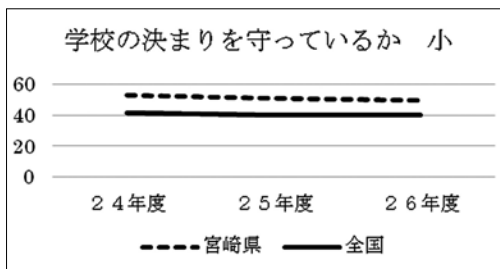


図16

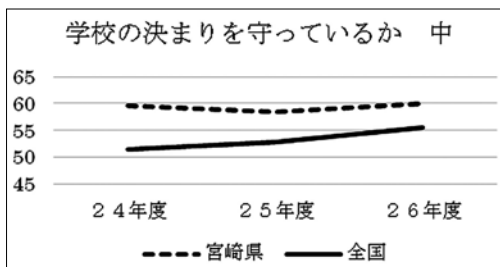


図17

友達との約束についても、守っていると答えた回答が全国平均をかなり上回っており、良好な友達関係を築いていると思われる。

さらに、人の気持ちが分かって、人の役に立つ人間になりたいと答えた割合も、全国平均を相当に上回っている。人の役に立ちたいというのは、相当高度な精神行動であると思われるが、小・中をとおした全国平均69～72%に対して、宮崎県の場合は、75～77%の数値を示しており、心優しい人間性を伺わせる結果であるといえる。

学校教育の重要課題である「いじめ」については、次のような結果である。

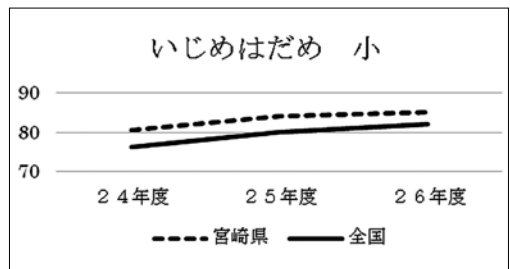


図18

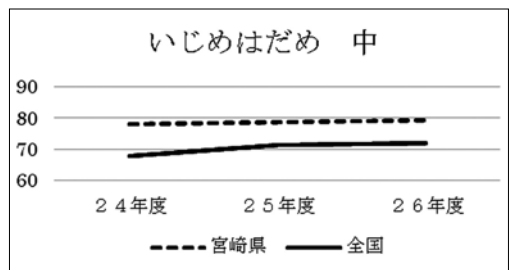


図19

いずれも全国平均を上回って、だめとのメッセージを発している。しかも年度が上がるにつれて増えているのは、周知されてきたということであろう。いじめ根絶は学校教育における最大の課題である。学校内外においていじめの温床となる心の問題にみんなで向き合い、お互いをかけがえない人間として認め合う、そんな空気や雰囲気醸成していくことが必要である。この調査にみる小・中学生は、その可能性を十分に秘めている

と考えてよいのではないだろうか。

まとめ

はじめにでも述べたように、学習に関わる分野を除く生活や自分に関することを中心に、調査・分析してきた。

その結果、ほとんどの項目で全国平均を上回っており、生活習慣や自分に対する意識など、望ましい傾向を示していることが分かった。各県の状況をランク付けすることが文部科学省調査の本意ではないが、共立総合研究所など、関心を持つ関係機関をしてよい子が育つ宮崎県と表現した所以もここにあるのであろう。

自分なりの夢や目標を持っており、自分には良いところがあると感じている。人には優しく接したい。だからいじめなどもってのほかである。学校のきまりもしっかり守る。一方で困難にもめげず、挑戦する心は持っている、そんな児童生徒像がうかがえる。

宮崎県教育委員会においても、宮崎県の児童生徒は、どの質問に対しても肯定的に答えている割合が高いと分析している。(25年度・26年度)

こうした好ましい傾向を生む要因として、家庭や地域社会のかかわりがあげられるのではないだろうか。

例えば、家で学校のことについてよく話したり、学校行事等保護者がよく参加したりすることがあげられる。つまり子供への関心が高いことである。

また地域のかかわりとして、「年上の人や年下の友達と一緒にあそんだり勉強したりする」「地域の大人から褒められたことがある」「近所の人へ挨拶をしている」等が高い割合であることは、特筆すべきことである。それほど、地域社会も児童生徒に関心を持っていることを示している。昔ほどではないが、まだまだ地域社会の絆が生きていることの証ではないだろうか。

「地域の子どもは地域で育てる」という言葉がある。地域に残る人情やつながり、その地ならではの伝統や文化を継承しながら、将来の担い手である児童生徒を見守り、育てていくことが望まれる。地域の温かな雰囲気にもまれて、子供たちは

自分なりの夢や将来への目標を持って、生きていくとしている。

自分には良いところがあると思う、と自分に自信を持って雄々しく生きていく、頼もしい児童生徒を育てていきたいものである。

本調査は、学力・学習状況調査である。学力の面についてはさらなる努力が必要であることが明らかにになっている。折角良い資質に恵まれた児童生徒であるので、学力の面でも高いところをめざして欲しい。そのための手立てが考えられて、心も体も、そして学力も一層素晴らしい子供たちが育ってほしいものである。

参考文献等

- ・平成24年度全国学力・学習状況調査
- ・平成25年度全国学力・学習状況調査
- ・平成26年度全国学力・学習状況調査
- ・「いい子どもが育つ」都道府県ランキング
共立総合研究所
- ・平成25年度全国学力・学習状況調査
宮崎県の調査結果 宮崎県教育委員会
- ・平成26年度全国学力・学習状況調査
宮崎県の調査結果 宮崎県教育委員会
- ・独立行政法人国立青少年教育振興機構（2011）
「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査（平成22年度調査）」

資料 1

I 基本的な生活習慣

1 朝食を毎日食べていますか。(しているなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	89.1	89	87.9	宮崎県	87.6	87.8	86.6
全 国	88.7	88.7	88.1	全 国	83.9	84.3	83.8

2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。(しているなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	40.5	40.2	40.3	宮崎県	30.3	31	31.7
全 国	36.4	37.2	37.4	全 国	29.3	29.3	29.4

3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。(しているなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	63.2	61.9	62.4	宮崎県	61.6	62.5	61.1
全 国	59.5	58.5	58	全 国	54.9	56.4	55.8

4 1 日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(小)、インターネット(中)をしますか。(4 時間以上等 8 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	4.1	4.8	5.9	宮崎県	2.7	5	6.2
全 国	6.4	7.5	8.9	全 国	6.9	9.5	11

II 家庭でのコミュニケーション等

1 家の人と学校の出来事について話をしますか。(しているなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	54.1	52.9	57.1	宮崎県	39	39.2	46.2
全 国	46.6	47.2	53.2	全 国	32.9	34.8	41.9

2 家の人は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。(よく来るなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県		83.1	82.9	宮崎県		69.5	72.2
全 国		79.6	81.2	全 国		48.4	49.9

III 自然体験

1 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか。(当てはまるなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	67.8	53.7		宮崎県	44.9	49.7	
全 国	64.7	55.9		全 国	40.8	51.3	

IV 地域との関わり

1 今住んでいる地域の行事に参加していますか。(当てはまるなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	41.5	44.4	44.9	宮崎県	14.9	16.3	18
全 国	33.6	35.8	37.7	全 国	12.7	16.7	16.6

2 地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか。(よくあるなど、6 択)

小学校	24 年度	25 年度	26 年度	中学校	24 年度	25 年度	26 年度
宮崎県	15.3	26.1		宮崎県	6.6	11.2	
全 国	15.4	24.4		全 国	8.3	11.4	

3 地域の大人から注意されたことや、友達や他の子供が注意されているところを見たことがありますか。(よくあるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県		14.7		宮崎県		10.8	
全 国		17.5		全 国		13.9	

4 地域の大人から褒められたことがありますか。(よくあるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県		35.8		宮崎県		22.5	
全 国		31.1		全 国		21.1	

V 社会に対する関心

1 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	25.4	26.3	26.1	宮崎県	24	19.4	22
全 国	26	22.4	25	全 国	22.9	17.1	18.5

2 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県		15.4	14.9	宮崎県		7.8	9.9
全 国		12.3	13.6	全 国		7	8.8

3 新聞を読んでいますか。(ほぼ毎日読んでいるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県		8.4	5.8	宮崎県		6.6	5.7
全 国		12.1	10	全 国		10.1	8

4 テレビのニュース番組などを見ますか。(よく見るなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県		51	51.5	宮崎県		50.7	48.7
全 国		53.2	53.8	全 国		52	48.1

VI 将来に関する意識

1 将来の夢や目標を持っていますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	75.1	79	77.3	宮崎県	53.3	54	53.5
全 国	69.8	72.1	70.7	全 国	45.5	47.4	46

VII 自尊意識

1 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	71	72.1	71.1	宮崎県	70.3	71.7	72.1
全 国	72.3	71	71.5	全 国	68.8	70.1	71.1

2 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県		28.2	26.6	宮崎県		17.1	18.1
全 国		23.8	23.7	全 国		16.2	17

3 自分には、よいところがあると思いますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	38.4	43.6	41.4	宮崎県	29.2	30	29.3
全 国	32.5	34.5	35	全 国	24	23.4	24.3

Ⅷ 規範意識

1 学校のきまり・規則を守っていますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	52.5	51	49.5	宮崎県	59.7	58.5	60
全 国	41.6	39.8	39.9	全 国	51.5	52.9	55.6

2 友達との約束を守っていますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	69.4	71.5	70	宮崎県	66.5	70.1	70
全 国	66.5	66.5	67.7	全 国	61.9	64.7	65.8

3 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	71.9	73.3	76.7	宮崎県	79	76.8	81.5
全 国	71.3	69.5	74.1	全 国	75.1	73.2	77.8

4 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	80.4	84	85.1	宮崎県	78	78.7	79.2
全 国	76.2	79.9	82.1	全 国	67.9	71.4	72.1

5 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。(当てはまるなど、6択)

小学校	24年度	25年度	26年度	中学校	24年度	25年度	26年度
宮崎県	75.6	75.4	76.7	宮崎県	76.2	75.9	77.9
全 国	72.8	70.8	72	全 国	70.1	69.5	72.8